

かんきょうパンフレット

エコキャップを回収している訳を説明します

皆様のご協力で続けているエコキャップ回収について、説明をさせていただきます。お陰様で昨年の11月に、世界の子どもにワクチンを日本委員会(JCV)より長年の努力に対し、感謝状をいただきました。ご協力いただいた方々にお礼を申し上げます。私たちの活動が、少なからず役にたっていると思うと、誇らしい気持ちになります。

REDUCE / REUSE / RECYCLE

リデュース(減らす) リユース(繰り返し使う) リサイクル(再資源化する)

プラスチックフィルムの再生加工で

環境にやさしい資源の有効活用をご提案します。



回収したエコキャップは、すべて茨城県八千代町にある高波化学という会社にだけ送っています。

この会社は、キャップを上の写真の様な製品に再生する一方、すべての提供先をネット上で公表、合意した分の利益を、JCVに寄贈しています。ネット環境のある方は、一度、会社のホームページをのぞいてみてください。いろいろな発見があると思います。



世界の
子どもに
ワクチンを

日本委員会



私たちは、エコキャップ回収で大切なことは、分別だと思っています。そのままでは、役目を終えて、焼却されるものを、再利用することに意義があると考えています。分別することで、別な展開が生まれることに期待しています。

環境と聞くと大変難しいことのように聞こえます。地球温暖化、生物多様性が環境の目的だとすると、私たち市民は何をすれば良いのでしょうか。まず自分にできることから始めませんか。分別する。そして捨てられるものを少しでも活用する。皆さんの小さな努力が結集すれば、地球の未来が大きく変わると思いませんか。